

〒168-0081 東京都杉並区宮前2-12-1
TEL 03-3333-8728 FAX 03-3247-9356

1 学校教育目標

＜人権尊重の精神をふまえ「自治の精神」を貫き、
知・徳・体をバランスよく育む＞

- ・主体的に学習し、確かな学力を身に付ける (知)
- ・豊かな感性をもち、社会に貢献する (徳)
- ・社会を乗り切るたくましい力を身に付ける (体)

2 目指す生徒像

- ・主体的に学習し、自ら考え、判断・表現し、向上心をもち続ける生徒
- ・自他の理解を深め、思いやりの心をもち好ましい人間関係を形成できる生徒
- ・困難に立ち向かい、他と協力して、課題解決に取り組む生徒
- ・社会の一員としての自覚と責任を持ち、地域や国際社会に意欲的に貢献する生徒
- ・日本の良さを誇りに自分の資質や能力を高める生徒

3 学校経営の基本的方針

＜全ての生徒がしあわせになる学校をめざして＞

- (1) 豊かな心の育成
 - (2) 学力向上
 - (3) 体力向上
 - (4) 特別支援教育の充実
 - (5) 小中連携の推進
 - (6) 安心安全な学校
 - (7) 開かれた学校
- ## 4 特色ある教育活動
- ＜部活動の地域移行＞
- (1) 組織作り
 - ・運営のために事務局（コーディネーター）を設置する。
 - ・実施する部活動にコーチ（部活動指導員・活性化指導員・外部コーチ等）を配置する。
 - (2) 土日の試行的実施
 - ・各部コーチの形態に合わせ、土日にコーチとコーディネーターで活動を行う。
 - ・令和7年度完全実施を目指す。

5 学校経営計画重点目標

- 体験活動の重視
 - 一 計画的な体験活動を通して豊かな人間性や社会性を育む
 - 一 主体的・対話的で深い学びを軸にICTの活用を積極的に進める
- 小中連携の推進
 - 一 小中連携を推進し義務教育のスムーズな連携を図る

6 目標達成のための方策

- (1) 豊かな心の育成
 - ① 生徒一人一人を尊重する教育を進める。特にいじめは人権問題であることを認識させるとともに、いじめの早期発見・早期対応などいじめ防止対策委員会を中心に組織的に対応し、いじめのない学校をめざす。
 - ② 子どもの思いを尊重し受け止める中で学びより自己肯定感を高め、主体性や探究心を育む。
 - ③ 子どもたちの主体的な活動を促し、一人一人が安心して生活できる学級づくりを進める。
 - 特に、道徳及び学級活動等を通して自他の違いを認め合い、望ましい人間関係を形成していくこととする態度を育成する。
 - ④ 様々な体験学習を通して、豊かな人間性や社会性、人権尊重の意識を育む。
 - ⑤ 清掃や当番活動、ボランティア活動等を通して社会性や規範意識、奉仕の心など豊かな人間性を育成する。また、SNS等の情報技術を手段として適正に活用できるように情報モラルを育成する。



(2) 学力向上

- ① 学級経営を充実させて生徒が安心して発言できる学習環境をつくるとともに、「主体的・対話的で深い学び」を実現するために指導方法や教材開発、発問の工夫などを行い、「学びの構造転換」の推進を図る。
 - ② 国・東京都の学力定着度調査等の結果を分析し、教科ごとにポイントを絞った授業改善を図る。
 - ③ 1人1台のタブレットPC等のICT機器を積極的に活用するとともに、考える場面や少人数での話し合いや発表する場面を意図的に取り入れ、思考力・判断力・表現力の育成を図る。さらに、個別の最適な学びではタブレット内のコンテンツの積極的な活用と協力的な学びを展開する。
 - ④ 保護者会等で、国・東京都の学力調査、定期考査の分析を説明するとともに、「宮前中授業スタンダード」を活用して各教科における授業の予習・復習の仕方など学習の方法を理解させ、家庭学習の習慣化を図る。
- ## (3) 体力向上
- ① 生徒の体力・運動能力を把握するとともに、体力向上を図るために指導方法の研究・開発を行う。
 - ② 体力テストで課題のある柔軟性と投力向上のために、部活動や授業の中で意識をもって 向上に努める。
 - ③ 杉並区学校支援課（部活動活性化事業・外部指導員事業等）と連携を図る。
 - ④ 学校給食では、アレルギー対応の徹底を図るため校内委員会を設立し、教職員の研修・訓練を実施する。また、家庭への食育に対する啓発を図る。

(4) 特別支援教育の充実

- ① 特別支援教室の理解と連携を進めるとともに、インクルーシブ教育の推進を行う。
また、理解を深めるために特別支援教育に関する研修の充実を図る。
- ② 校内の指導体制や教育相談体制および近隣小学校との連携を深め、連続性のある多様な学びの場の充実を図り、一人一人の教育的ニーズに応じた支援や指導を組織的、継続的に行う。

(5) 小中連携の推進

- ① 荻窪小学校・久我山小学校との合同研修や生徒の交流を推進する。
- ② 小学生の中学体験授業や中学生の学校紹介や合唱の出前等の充実とスマイル広場で交流を推進する。
- ③ あらゆる場面で、合理的かつ効果的な小中連携を模索し、生徒にとって義務教育9年間でよりスムーズに過ごせる環境作りを行う。
- ④ CSや地域支援本部も近隣の小学校と定期的に交流を行う。

(6) 安心・安全な学校

- ① 感染症対策を徹底した上で、学習活動や学校行事の精選を行う。
- ② セーフティ教室、薬物乱用防止教室、交通安全教室等を通して生徒の安全への意識を高め、安全な生活を送る態度の育成を図る。
- ③ 「宮前中いじめ防止基本方針」に則り、いじめ対策委員会を中心とした迅速かつ組織的な対応を行う。
- ④ 「SNS東京ルール・宮前ルール」の定着と活用。

(7) 開かれた学校

- ① 情報を積極的に発信し、地域活性化のプラットフォームになる。また、学校評価を活用して開かれた学校づくりを推進する。
 - ア 学校だより、学年だより、各種たよりを月1回以上発行し、ホームページでも活用し学校の情報を家庭・地域に発信する。
 - イ 土曜参観や学校行事等を積極的に保護者にPRすることで、本校の学校教育への関心を高める。
 - ウ 生徒及び保護者による学校評価アンケートにより教育活動の工夫・改善を行うと共に教師の授業力向上を図る。
 - エ 地域への積極的な学校開放を行い、スポーツ・文化の中心になる。
- ② 生徒の地域行事や奉仕活動への参加を推進する。
 - ③ 積極的な地域資源・人材等の活用を行い連携の強化を図る。

7 学校の沿革

- 昭和22. 4. 19 武藤 辰男校長着任 (初代)
 開校 職員 8 名 生徒228名
 24. 1. 20 新校舎落成移転
 26. 4. 1 太田 益治校長着任 (第二代)
 27. 7. 30 校舎敷地・運動場の整備完了
 10. 3 創立5周年記念式典
 28. 3. 20 保健体育優良校受賞 (文部省)
 29. 11. 20 都教育委員会研究発表会 (音楽)
 プール落成
 30. 7. 20
 31. 10. 10 設楽 貞校長着任 (第三代)
 32. 10. 7 創立10周年記念式典
 34. 11. 5 都教育委員会健康優良校受賞
 36. 4. 1 西分校、西宮中学校として独立
 37. 4. 1 小暮 大司校長着任 (第四代)
 5. 7 鉄筋校舎・体育館落成
 38. 12. 12 給食室完成 ミルク給食開始
 41. 3. 15 鉄筋校舎 (10教室) 完成
 42. 4. 1 小泉 信好校長着任 (第五代)
 45. 4. 1 鶴田 功校長着任 (第六代)
 48. 2. 27 杉並区教育委員会表彰
 4. 1 竹村 澄校長着任 (第七代)
 49. 5. 20 鉄筋校舎落成 (理・技家・美・音)
 50. 1. 13 北海道・標茶中学校との交歓会
 51. 4. 1 町田 利平校長着任 (第八代)
 52. 5. 5 心身障害学級開設式
 9. 21 創立30周年記念体育大会
 53. 2. 23 音楽教育推進校区教育委員会表彰
 57. 2. 1 長橋 進校長着任 (第九代)
 2. 23 杉並区研究奨励校英語発表会
 4. 1 宿谷 忠明校長着任 (第十代)
 62. 4. 4 田邊 敏夫校長着任 (第十一代)
 平成2. 4. 1 全国小中作品コンクール最優秀校受賞
 3. 7. 15 全国小中作品コンクール文部大臣賞
 4. 2. 6 青少年読書感想文コンクール文部大臣賞
 3. 10 新校舎落成
 4. 1 緒志 嘉彦校長着任 (第十二代)
 5. 5. 1 学校美術館開館
 6. 6. 1 PTA広報誌「こだち」都優秀受賞
 7. 3. 4 PTA広報誌「こだち」都最優秀受賞
 8. 2. 2 学習評価の改善充実・交流教育の推進校として区教委表彰
 8. 4. 1 小野 具彦校長着任 (第十三代)
 9. 2. 10 人権尊重教育推進校として学校表彰
 11. 15 創立50周年記念式典挙行
 11. 10 第21回少年の主張東京都大会優秀賞
 12. 4. 1 寺田 節子校長着任 (第十四代)
 9. 24 第22回少年の主張東京都大会優秀賞
 13. 9. 22 第23回少年の主張東京都大会入賞
 14. 9. 14 第24回少年の主張東京都大会優秀賞
 16. 4. 1 小澤 栄校長着任 (第十五代)
 19. 4. 1 小松崎 浩校長着任 (第十六代)
 4. 1 給食調理業務民間委託開始
 10. 26 創立60周年記念式典
 20. 3. 14 屋上緑化完成
 22. 4. 1 渡辺 宏校長着任 (第十七代)
 23. 9. 14 宮城県岩沼市立玉浦中学校交流会
 24. 5. 16 玉浦中学校との交流会・第三回卒業生と語る会
 25. 3. 22 学校教育目標の改定
 25. 4. 1 渡邊 裕子校長着任 (第十八代)
 26~27 杉並区教育課題研究 小中一貫教育の推進
 進望ましい人間関係の育成を目指す指導法の工夫
 29~30 杉並区教育課題研究 特別の教科道徳
 31. 4. 1 鳥居 利至校長着任 (第十九代)
 令和2. 11. 14 夢未来プロジェクト (女子バスケ)

8 学校の概要

(1) 在籍生徒数 (令和5年5月1日現在)

[通常学級]

| 学年 | 1 年 | 2 年 | 3 年 | 計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| 学級数 | 3 | 3 | 3 | 9 |
| 男 | 47 | 53 | 63 | 163 |
| 女 | 53 | 47 | 45 | 145 |
| 計 | 100 | 100 | 108 | 308 |

[特別支援学級]

| 学年 | 1 年 | 2 年 | 3 年 | 計 |
|-----|-----|-----|-----|----|
| 学級数 | | 2 | | 2 |
| 男 | 4 | 4 | 4 | 12 |
| 女 | 1 | 0 | 2 | 3 |
| 計 | 5 | 4 | 6 | 15 |

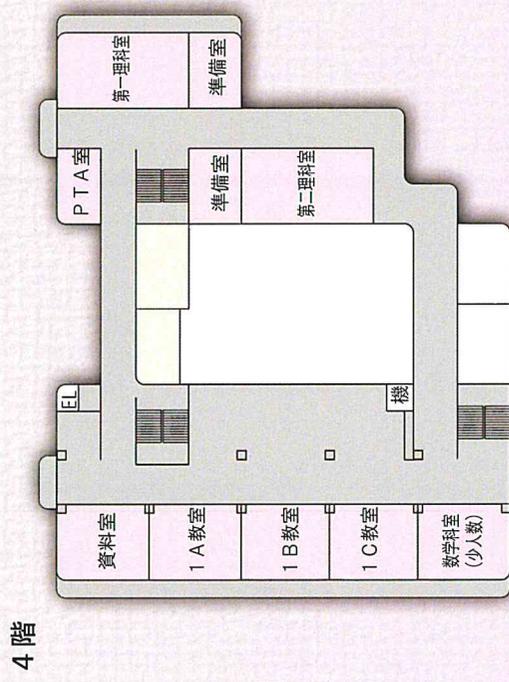
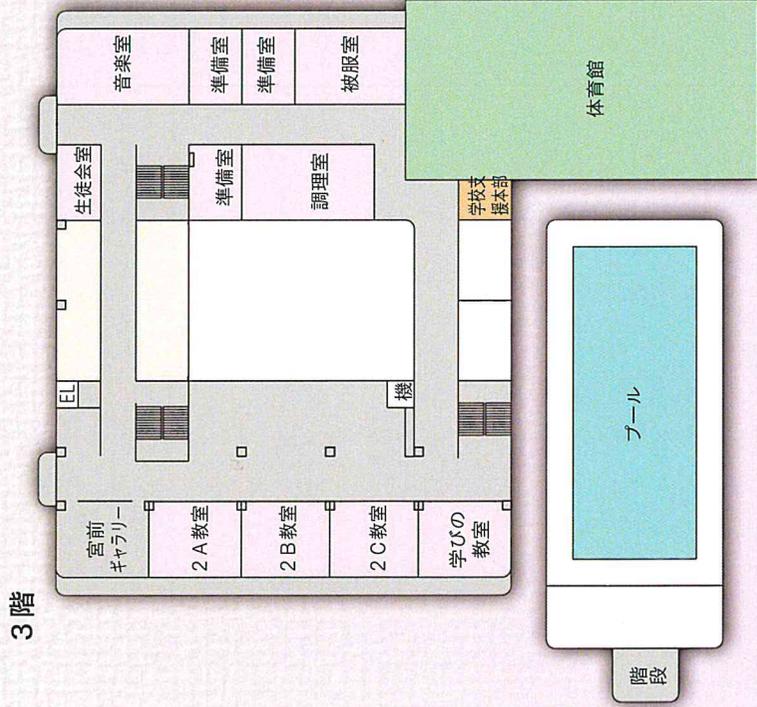
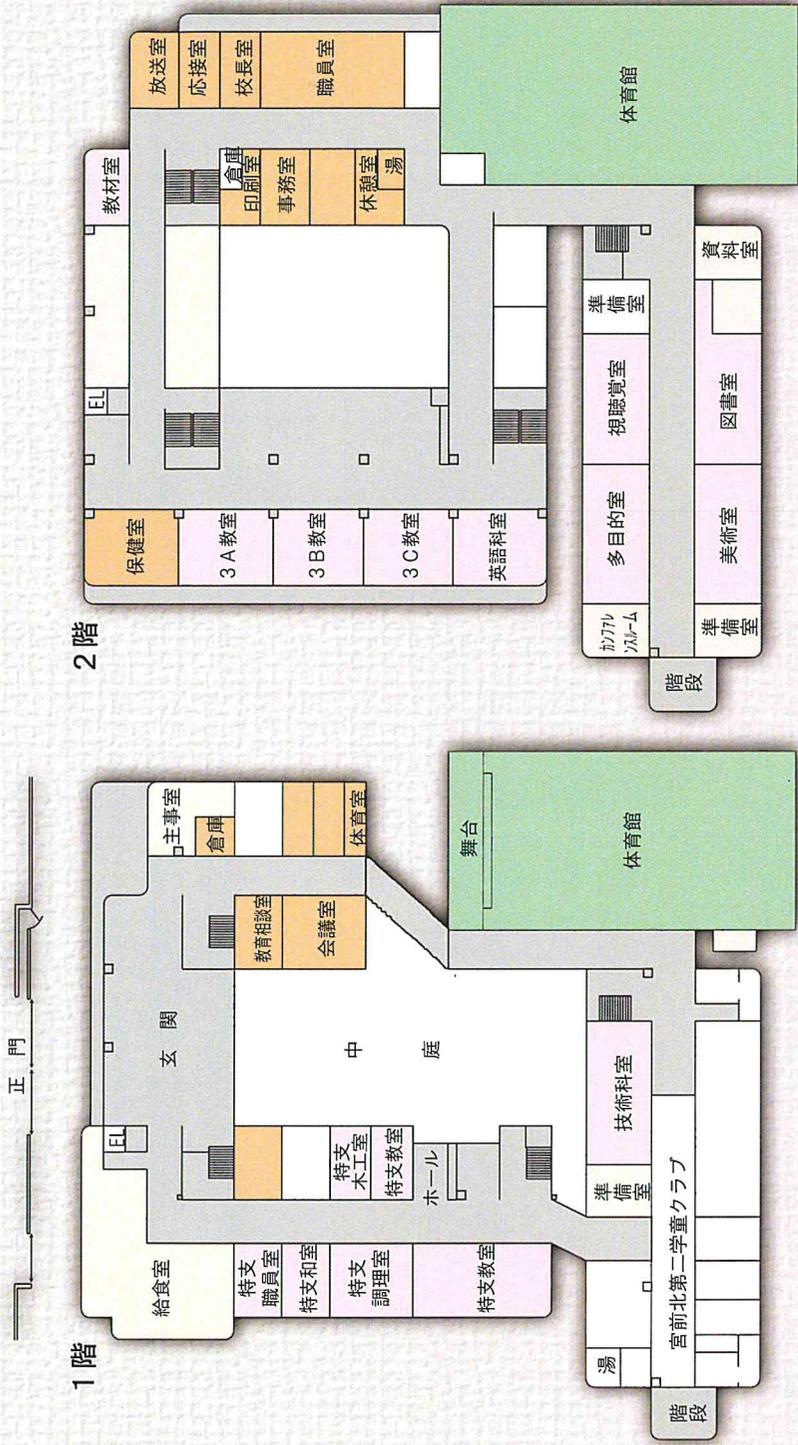
(2) 年間授業時数配当表

| 領域 | 学年 | | | 計 |
|-----------|-----------|------|------|-----|
| | 1 | 2 | 3 | |
| 各 教 科 | 国 語 | 140 | 140 | 105 |
| | 社 会 | 105 | 105 | 140 |
| | 数 学 | 140 | 105 | 140 |
| | 理 科 | 105 | 140 | 140 |
| | 音 楽 | 45 | 35 | 35 |
| | 美 術 | 45 | 35 | 35 |
| | 保 健 体 育 | 105 | 105 | 105 |
| | 技 術 ・ 家 庭 | 70 | 70 | 35 |
| | 外国語(英語) | 140 | 140 | 140 |
| | 小 計 | 895 | 875 | 875 |
| 道 徳 | 35 | 35 | 35 | |
| 総合的な学習の時間 | 50 | 70 | 70 | |
| 学 級 活 動 | 35 | 35 | 35 | |
| 総 計 | 1015 | 1015 | 1015 | |

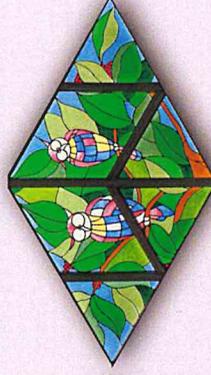
(3) 週時程表

| 8:30(登校) | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-------------------|------|-----|------------|-----|-----|
| | | | | | |
| 8:30~8:40 | 朝学活 | | | | |
| 8:40~8:45 | 生徒集会 | | | | |
| 1 8:50 ~9:40 | 学 活 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 2 9:50 ~10:40 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 3 10:50 ~11:40 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 4 11:50 ~12:40 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 12:40~13:10 | 給 食 | 給 食 | 給 食 | 給 食 | 給 食 |
| 13:10~13:35 | 昼休み | 昼休み | 昼休み | 昼休み | 昼休み |
| 5 13:40 ~14:30 | ○ | ○ | 道 徳 | ○ | ○ |
| 6 14:40 ~15:30 | ○ | ○ | 終学活 清 掃 | ○ | ○ |
| 15:35~15:45 | 終学活 | 終学活 | | 終学活 | 終学活 |
| 15:45~16:00 | 清 掃 | 清 掃 | | 清 掃 | 清 掃 |

9 校舎平面図



南階段の最上部 北階段の最上部



10 校歌

作詞 武藤 辰男 作曲 保田 正

1 暁けの明星ひかりさえ
くはひらけゆく朝ぼらけ
さめよ若人起きいでよ
清く明るたくたくしく

2 愛とまことの花のかけ
希望のつぼみはぐくみて
のびよ若人ひとすじに
ひかりあふるるここ母校

3 学びの窓に照りはゆる
ときわの緑富士の雪
ふれあう心すえ速く
ひびき伝えむわが友よ

4 幾年ふりて宮前の
記念の樹々を仰ぐとき
夕べ希望の一一つ星
いよよかがやくわが母校